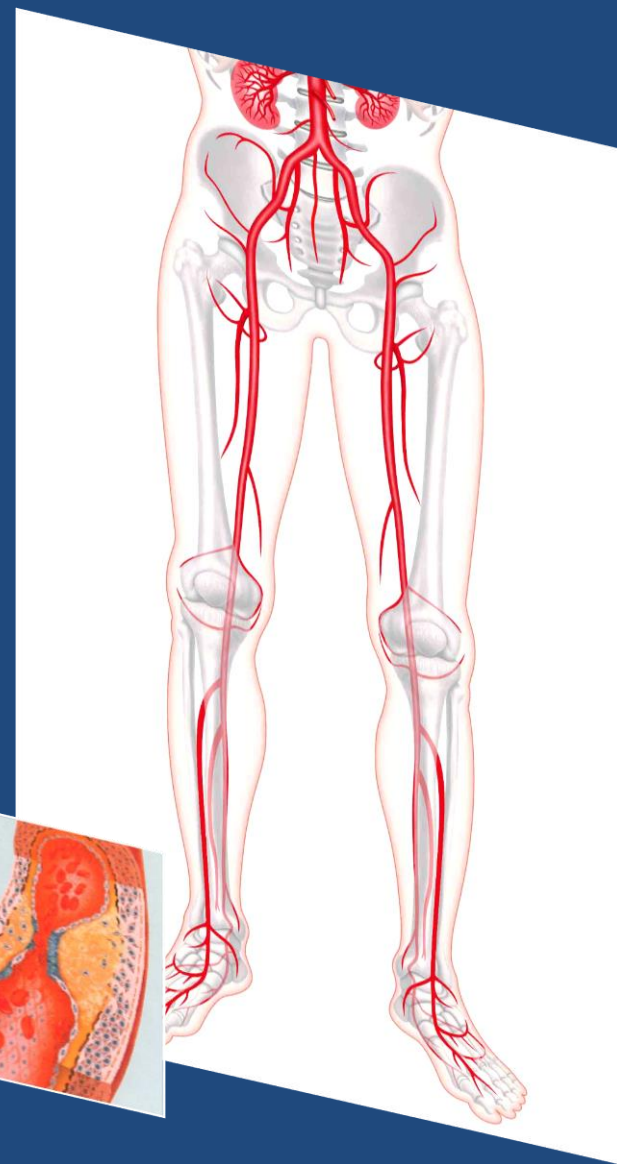
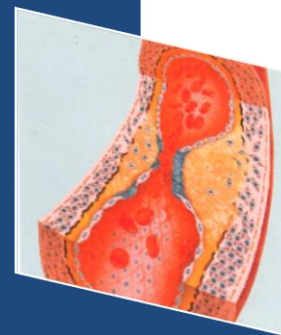


末梢動脈疾患 (PAD)

動脈硬化により足や腕の動脈が狭くなったり、つまってしまい血液が流れなくなることで、さまざまな症状を引き起こす病気です。主な疾患は閉塞性動脈硬化症で、こちらもカテーテル治療 (PPI) が可能です。ただし、全ての患者様で治療ができるわけではなく、内膜剥離術やバイパス術による外科治療のほうが適切な場合もあります。



間歇性跛行

閉塞性動脈硬化症の主な症状です。目的地まで歩いている途中で、足が痛くなり歩けなくなります。しかし、少し休むと回復するので病気と思わない方が多く存在しています。



間歇性跛行をそのままにしておくと...

足のしびれや痛みのために歩けなくなる

運動量が減る

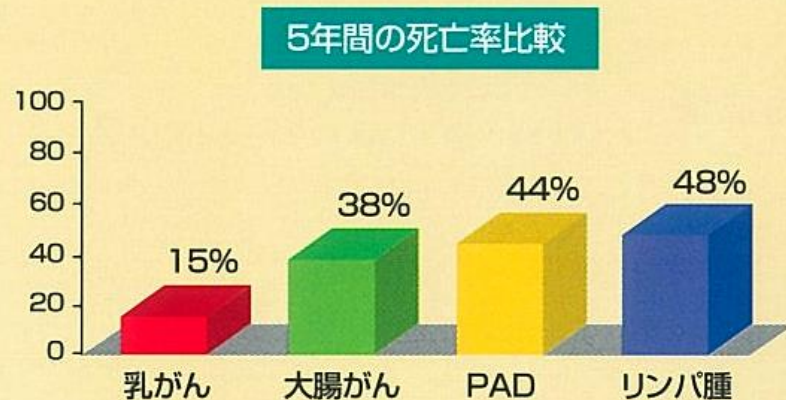
血管の内皮機能が低下する

動脈硬化の進行が早まる

心筋梗塞・脳卒中を起こしやすくなる

死亡

下肢閉塞性動脈硬化症 (PAD) 患者の死亡率

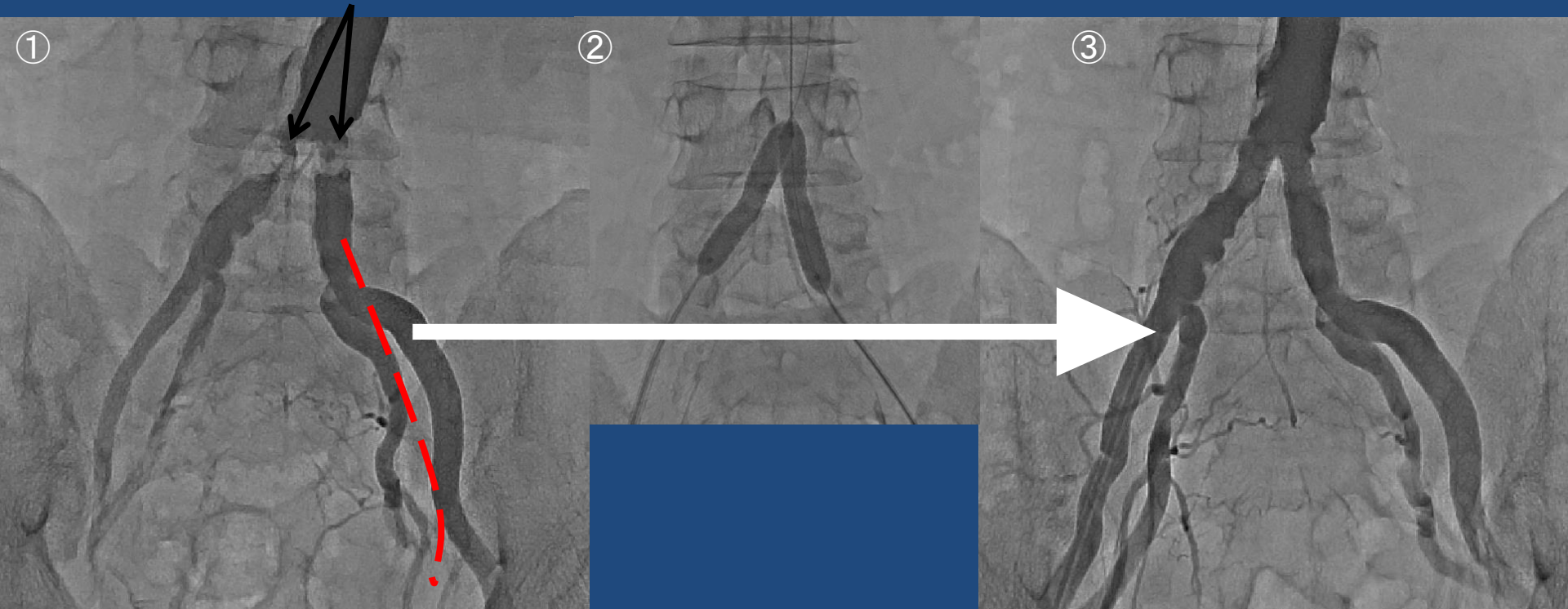


SEER Cancer Statistics Review 1973-1997

※5年死亡率はがんと同等もしくはそれ以上である！！

実際の治療

対象血管：両側腸骨動脈



- ① 治療前。両側腸骨動脈に狭窄あり。
- ② スtentを同時に留置。
- ③ 治療後。狭窄が解除され血流が改善した。